

## 令和3年度海上の森保全活用事業の取組状況について

「あいち海上の森条例」（平成18年4月1日施行）に基づき、海上の森を愛知万博の理念や成果を継承する「愛知万博記念の森」と位置付け、将来にわたり保全活用するとともに、県民参加のもとに森林や里山に関する学習と交流の拠点として、里山保全活動、森林環境教育を始め、情報発信や人材育成などの取り組みを行いました。

### ■主な取組

#### 1 愛知万博記念の森としての保全のための事業

事業項目		取組状況
里山保全事業	耕地管理	体験学習プログラム「里と森の教室」で使用する農地の適切な維持管理のための委託業務 0.66ha
森林の維持管理事業	林道維持管理	台風や豪雨等で損傷した林道、作業道、歩道等の整備補修
	林道修繕	台風や豪雨等で損傷した林内路網の修繕
	危険木伐採	枯損木、倒木等の危険木の除去
	巡視の励行	散策者の安全確保等のため、落枝除去・歩道等の点検と巡視 台風や豪雨等の被害木の除去
事業用地維持費	事業用地の適正な管理を図るため、業者による草刈等を実施 (農地等草刈 0.55ha)	
自然環境調査事業	森林モニタリング調査(委託)	海上の森の里山環境および自然林の維持管理の在り方を明らかにし、森林遷移の長期モニタリングをすることを目的に、尾根部せき悪樹林において調査を実施
	猛禽類調査	海上の森の猛禽類の活動状況を把握し、その結果を海上の森の保全活用に役立てるため、猛禽類の飛翔状況などを調査
	稀少動物の生息状況調査	ムササビが生育する里山環境を維持保全するための基礎資料となる生息状況を調査
	ほ乳類の生息状況調査	里山環境を維持保全するための基礎資料となる、中大型哺乳類の生息状況を調査(モニタリングサイト1000との連携)
	調査報告書	調査結果を海上の森調査報告第11号としてとりまとめ

## 2 森林や里山に関する学習と交流のための事業

### (1) 体験学習・多様な主体との連携

事業項目		取組状況			
		行事名等		定員 (人)	参加 (人)
体験学習の実施 (体験学習プログラム)	里と森の教室	畑作、稲作体験	9回セット	45	延べ325
	森の楽校	遊歩施設・幼児体験フィールドを活用した森林環境教育(1回)		10組	24
	森のようちえん	遊歩施設・幼児体験フィールドを活用した森林環境教育(1回)		15組	32
	計			—	381
多様な主体の参加の促進	県民や県民参加組織との連携	海上の森の会との連携			
	企業等との連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ワタミ・SEF、カルビー、TB エンジニアリング、ヤマとナデシコ、マリアムキッチン、よりあい工房ばんどり</li> <li>・企業、県環境局、当センターとの3者協定 大和リース</li> </ul>			
	全国の里山保全活動や施設との連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナ対策のため施設間の交流は中止</li> <li>・パネル展示による「NPO・グループ活動発表ひろば」開催</li> </ul>			
	大学・小中学校・官庁・市民団体等との連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>&lt;講義・実習&gt; 名古屋大学</li> <li>&lt;団体・環境教育&gt; よりあい工房ばんどり、みのむしックス、劇団森のパレット、ヤマとナデシコ、あいち海上の森交流会など</li> <li>&lt;調査&gt; 海上の森モニタリングサイト1000調査、名古屋大学、名古屋工業大学、岐阜大学、愛知工業大学、愛知学院大学、人間環境大学、なごや生物多様性保全活動協議会、あいちコウモリ調査隊など</li> </ul>			

### (2) 人材育成

事業	項目	内容
海上の森 アカデミー	講座及び実施期間	森の自然教育コース(5/8~5/30) 5日間 森女養成コース(11/13~3/13) 6日間 里山暮らしコース(11/27~12/19) 5日間 基礎講座(新型コロナの影響のため中止)
	場 所	あいち海上の森センター・海上の森ほか
	応募者数/ 受講者数	森の自然教育コース 8人/8人 森女養成コース 33人/9人 里山暮らしコース 15人/11人 基礎講座 (中止)
ミニセミナー	開催日数	5/22 16名 定員20名で1回実施

## 3 海上の森の取組や成果の普及・情報発信

事業項目	取組状況
学習プログラムの作成・提供	学習教材「自然観察ガイドブック」等を有償頒布

自然環境情報等の収集 整理・情報発信	<ul style="list-style-type: none"> <li>・海上の森の自然環境情報の収集・展示</li> <li>・インターネット、SNSでの情報発信、書籍の購入</li> <li>・「ムーアカデミー通信」の発行 3回</li> <li>・「海上の森調査報告第11号」の発刊</li> </ul>
-----------------------	--

#### 4 センターの整備と運営

事業項目	取組状況
センターの管理・運営	施設修繕、清掃・警備、施設管理・点検、機器リース、廃棄物処理、 企画調整、樹木管理など  ○施設利用者数（令和4年2月末現在） あいち海上の森センター 14,098人（累計 297,906人）  ○スタンプラリーの実施 令和2～3年度は新型コロナ対策のため中止 （H19.10.20から 累計1,807人）
海上の森運営協議会	2回（令和3年9月18日、令和4年3月16日）開催  ○令和3年度海上の森保全活用事業の取組状況 ○令和4年度海上の森保全活用事業の実施計画 ○海上の森保全活用計画2025の進捗管理 など